

コミスクだより みやこだ

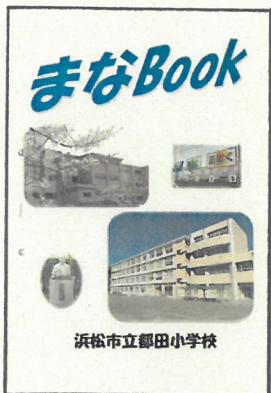
浜松市立都田小学校 令和4年7月発行 No.2

令和4年6月15日本校会議室で第2回学校運営協議会が行われました。当日は3年1組「算数」の研究授業の参観と、事後研修会に委員が参加し、その後の協議では以下のような意見がありましたので、一部抜粋してお知らせします。

- ・子どもたちが授業に集中しているのが素晴らしい。自分の考え方を発表し、人の考え方を聞く時間があったのはよかったです。授業の最後に先生の体験の話から、次のステップへの興味を引かせているのがプロだと思った。
- ・子どもの中には姿勢や鉛筆の持ち方が悪い子がいた。書くときには必ず自分の中に捉えなくてはいけないが、真ん中ができていない。また、親指や他の指を挟んで動かす・つまむという機能が少なくなっている。発達や学びは大人と地域と子ども、家族のつながりがダイレクトに影響する。その中で、先生方が一生懸命に学習について考えている。地域が先生方を支えていくことが必要。
- ・保護者に今何が必要か、だからどう勉強しているか、家庭学習がなぜ必要か、どうやらせていくのが必要かを、最初に理解してもらうことが必要。「まなBook」は、ただ資料として分けるのではなく、常にバイブルとして自分の手元で利用してほしい。

議題・議事録などの詳しい内容は本校HPに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

次回の活動は令和4年12月13日(火)本校会議室で行います。地域及び保護者の方は、どなたでも会議を傍聴することができます。希望される場合は、学校へ連絡をお願いいたします。



発行：都田小学校運営協議会
CSディレクター：鈴木敬子